

1 研究題目 共に高め合おう 創ろう感動体験  
 ～ 花と緑 潤いのある学校 ～

<重点・努力点>

豊かな緑化環境と生きものの命を守り・育て・活用する。

- 自然の素晴らしさに学ぶ
- 生命の尊さの体得と感動体験



2 題目設定の理由

本校は、学校教育目標「基本的な学習習慣を身につけた心豊かな生徒の育成 ～共に高め合おう 創ろう感動体験～」を目指し、「子どもの無限の可能性を求め実践する学校」となるよう、特色ある教育活動を展開している。

その一つに、「花と緑 潤いのある学校」の実現を目指した教育活動がある。本校は、さいたま市桜区のスローガン「自然あふれる住みよい環境」に基づき、地域や上大久保中学校の環境を十分に生かし、「環境は心なり」、「心に花を咲かせよう」、「花づくりは人づくり」、「土とのふれ合いは心を耕す」をモットーに、「地域に誇れる豊かな緑化環境と生きものの命を守り・育て・活用する」を方針とし、生徒会・生徒委員会、PTA、教職員、地域が連携・協力し、緑化と学校ファームの活動を組織的・計画的に行い、「共に高めよう 創ろう感動体験」を味わわせる取り組みを実施している。



花と緑の潤いロード



花いっぱい運動



収穫祭(さつまいも)



緑化啓発ポスター



グリーンカーテン(外部からの視察)



屋上緑化「未来をみつめて」



ボランティア部の活動

3 活動計画（主な取組）

月	緑化活動	学校ファーム「ふれあい」活動
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>校庭緑化「花と緑の潤いロード」設置</li> <li>緑の募金活動（生徒会活動）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農園づくり</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1回花いっぱい運動</li> <li>緑のカーテン設置（ゴーヤ・ヘチマ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>畑づくり</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>館岩自然の教室・緑の体験活動</li> <li>樹木ネームプレート取付</li> <li>ヒマワリ等の の種植え</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>野菜の苗植え（さつま・ナス・ピーマン・キュウリ）</li> <li>夏野菜の収穫</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>除草活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>除草活動 ・水の管理</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>水の管理（水やり）</li> <li>第2回花いっぱい運動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゴーヤの収穫</li> <li>畑づくり</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>水の管理（水やり）</li> <li>除草活動</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>給食食材「ゴーヤ（ゴーヤチャンプル）」</li> <li>種植え及び苗植え（ジャガイモ、大根、カブ、五関菜）</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>除草活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>収穫祭（芋掘り・PTAも参加）</li> <li>給食食材「さつまいも（しゃりしゃり大学）」</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3回花いっぱい運動（チューリップ 1500球・スイセン500球</li> <li>除草活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>畑づくり ・腐葉土づくり</li> <li>葉ボタン苗植え（120）</li> <li>PTAバザー出店（ヘチマ60）</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>除草活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>除草活動</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>花壇づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>収穫祭（ジャガイモ、大根、カブ、五関菜）</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>第4回花いっぱい運動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>試食会・地元シェフによる給食</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>水の管理</li> <li>除草活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>畑づくり</li> <li>苗植え（ジャガイモ等）</li> <li>除草活動</li> </ul>

#### 4 研究実践

本校は、緑化活動を中心に生徒・教職員・PTAが一緒になって、花いっぱい運動を展開している。その取組の成果として、埼玉県学校環境緑化コンクール「優秀校」となり、埼玉県の代表校として推薦され、全日本環境緑化コンクール「入選校」を受賞している。また、埼玉県緑化委員会の緑化整備事業により、屋上緑化「未来をみつめて ～シャングリラ（理想郷）～（さいたま市第1号）」と「校庭緑化「花と緑の潤いロード」を手がけ、緑化環境の整備に積極的に取り組んできた。今年度は、花いっぱい運動に加え、緑のカーテンの設置、食育推進等の観点から「みどりの学校ファーム（上中農園ふれあい）」を設置し、活動の幅を広げた。



市教育委員会「屋上緑化」視察



親子で花いっぱい運動

##### (1) 花いっぱい運動

①生徒（生徒会・委員会・部活・ボランティア）・教職員・PTA（本部役員・総務委員会）・保護者と連携・協力した花いっぱい運動

②花の植え替え（年4回：5月・8月・11月・3月）、除草活動や水の管理（通年）の実施

③四季を実感する草花と学習活動等教育活動に生かせる草花の植栽

##### (2) 緑のカーテン

①緑のカーテンの設置

- ・ゴーヤ・・・保健室・相談室の花壇から取付
- ・ヘチマ・・・中庭の給食室寄りに取付

②ゴーヤ、ヘチマ、アサガオ、キュウリ等の植え付けと管理の徹底

③成長の記録等



##### (3) 学校ファーム「ふれあい」による農作業体験と学校給食による食育の推進

①ジャガイモ、サツマイモ等の栽培

②食育の推進、給食食材への提供

9月：ゴーヤチャンプル（ゴーヤ）

10月：しゃりしゃり大学（さつまいも）

1月：上中野菜のあったかスープ  
（大根、カブ、ジャガイモ）

③農園づくりや土づくりと農園の管理

④地元シェフによる学校給食



地元シェフによる学校給食

##### (4) 生徒の活動

①花いっぱい運動（生徒会本部・整美委員会・ボランティア部・ボランティア生徒）

②学校ファーム（農園）での栽培活動（生徒会本部・給食委員会・ボランティア部）

③収穫祭（上中学校農園の野菜）

④花壇・プランター・緑のカーテン・学校ファーム（農園）の管理



- ⑤樹木調査・樹木のネームプレートの作成・取付
- ⑥啓発ポスターの作成・掲示
- ⑦腐葉土づくり（落ち葉を利用し腐葉土ボックス）
- ⑧生徒会による緑の募金活動（5月）
- ⑨「館岩自然の教室」におけるみどりの体験活動「尾瀬の自然」等調査活動とレポート作成・発表
- ⑩未来くるワーク「職場体験学習」（生花店・園芸コーナー等）
- ⑪地域クリーン活動（ボランティア活動：3月）



野菜の収穫



ジャガイモの収穫



野菜の収穫



農園野菜と地場産の米・小松菜



上中野菜のあったかスープ



農家の方の協力による畑作り

(5) 教科・領域等学習活動の活用

- ①理科・・・植物の体のつくりと働き（観察やスケッチ）・自然と人間
- ②美術・・・デザインやスケッチ、風景画
- ③家庭科・・・これからの私たちと食生活（栄養と健康）・住まいの管理
- ④技術科・・・カイワレ大根の栽培
- ⑤保健体育科・・・健康と環境・健康と生活



**理科学習「植物観察」**

- ⑥社会・・・都道府県の調査（地理）・地球社会と私たち（地球環境問題など）  
様々面から見た日本
- ⑦道徳・・・自然に対する畏敬の念（資料名：ほっちゃれ・樹齢七千年の杉）  
自然への感動（資料名：輝かしい最後）  
自然を愛する心（資料名：あつ、トトロの森だ）
- ⑧総合的な学習の時間・・・2年テーマ「環境」  
環境保全・自然を感じたり、愛すること

(6) 部活動の取り組み

- ①美術部・・・スケッチ、風景画、ポスター制作等
- ②ボランティア部・・・花いっぱい運動、栽培活動等



美術作品「絵文字」

(7) P T A ・ 保護者 ・ 地域 ・ 関係機関等との連携

- ①花いっぱい運動等の取り組み
  - ・ P T A 本部・総務委員会・保護者・農家
- ②市関係
  - ・ みどり推進課、農政課、南部浄化センター等
- ③県関係
  - ・ 県土整備事務所、県緑化委員会
- ④地域協力者
  - ・ 農家や造園業者、地元 J A 等

5 研究の成果と課題

人と一緒に汗をかく体験活動は感動体験と考える。普段、観賞している植物や食べている作物が、学校生活に潤いを与え、心豊かな生徒の育成の面から大きな効果があった。また、農業体験や地元シェフとのコラボレーションにより食育を推進できた。更に、身近なところで栽培されたり、環境づくりなどに活かされていることを理解し、そのことを通して、植物や作物への感謝の気持ちや命の大切さなどについて、深く学ぶことにより、感性や情操、社会性、進路意識、職業観等の高揚が図れたことが大きな成果であった。

生徒会・委員会活動を中心に、地域・保護者の皆さんとの連携協力により、花いっぱい運動や農園活動が活発に行われ、埼玉県学校環境緑化コンクール「優秀校」・全日本学校環境緑化コンクール「準特選」(国土緑化推進機構会長賞)の受賞やテレビ・ラジオ・新聞等に大きく報道されたことは、大きな励みとなった。

今後も、「学校緑化活動」や「学校ファーム活動」により、日常生活で体験できない感動体験を味わわせることが、心豊かな生徒の育成につながるものと考えます。



花いっぱい運動 埼玉新聞 H. 22. 9. 8



学校農園の野菜を給食食材 H. 22. 12. 7



地元シェフによる学校給食 (本校の様子を取材 朝日:H. 23. 1. 27)



記念植樹(シダレザクラ・花水木)



シダレザクラ



植樹風景



ハナミズキ



市桜区長のあいさつ

<参加者>

桜区長・地元自治会長・地元育成会長・PTA会長・学校評議員・校長・教頭等

平成22年度埼玉県学校環境緑化コンクール表彰式「優秀校」(第1位)  
全日本学校環境緑化コンクール県代表推薦校へ



上田知事より賞状を受け取る澤野校長(右から3番目)



於：埼玉県自治会館  
平成23年3月7日

